

# 校長のつぶやき II

校長室便り 第20号

令和2年7月16日 山内

## ○野球部5人夏の大会 ー一迫商・岩ヶ崎・岩出山の3I 連合チームー



本来7月12日(日)鹿島台球場で行われる予定だった試合は雨により場所も日時も二度変わり、ようやく15日(木)午後、石巻市民球場で3年生松浦力樹くん、及川優紀くん、2年生鈴木浩虹くん、小野松夏輝くん、内藤海斗くんの野球部5人の夏の大会が行われました。一迫商の2人と岩ヶ崎の6人と合わせて13人の選手と岩ヶ崎のマネージャ1人の計14人の三つの「I」連合チームでした。

相手は昨秋仙南地区準優勝で昨夏の県大会も8強という実力校の仙台南高校でした。初回に1点を先制されたものの、再三のピンチを岩ヶ崎の2投手の継投でしのぎ、5回途中満塁のピンチで岩高の及川君がライトからマウンドに上がり、松浦君とのバッテリーを組みました。仙台南に強打されながらも低め低めを丁寧につけていきました。試合は6回コールドゲームで敗れましたが、2人の3年生は本当に頑張ってくれました。2年生も鈴木君はライトに好捕されたものの、あわやという大飛球を放ちましたし、小野松君も内野・外野の複数のポジションを守るなど、今後に楽しみな材料をたくさん見せてくれました。写真は試合後の挨拶時のものです。そのあと、グラウンド整備も行っていました。3校とも技術以外の「心」の部分も鍛えられていると思いました。

本日、朝の職員打ち合わせで岩淵監督が職員にこう言いました。「3年生の代替大会の先陣を切って、昨日野球部は石巻市民球場で試合を行ってきました。試合には敗れましたが、一迫商と岩ヶ崎のお陰でチームが組めて、試合もできました。松浦と及川2人の3年生は1年生の時、たった2人でも入部してくれて、野球部存続の危機を救ってくれました。たった2人の先輩に今の2年生3人も加わり、朝の清掃活動も欠かさず、ひたむきに頑張ってくれた部員5人を誇りに思います。先生方にはこれまで様々な面でご指導・ご支援いただき心から感謝しております。ありがとうございました。」岩淵監督は野球を通じて「人間力」を育てている方です。

試合や大会の結果だけでは評価しません、我々岩高はこれまで頑張ってきた5人の過程を称えます。久しぶりに試合を見て感動しました。私は岩高の校長で本当に良かった。野球部、ありがとう。

## ○成績会議 ー赤点激減 出席率も過去最高 追指導で解消・ゼロを目指そうー

岩高に赴任して資料を目にしてびっくりしたのは、「欠点数(赤点の数)」の多さでした。なんとか減らせないと先生方に何度もお願いし、岩高生にも定期試験の大切さを説いて聞かせて昨年は前年のほぼ半数までになりました。今年最初の定期考査に関する成績会議でびっくりしたのは、赤点が昨年の3分の1ほどに激減したということ。先生方の話を総合すると欠席も少なく課題提出や授業等、普段の取り組みが昨年までと違って素晴らしいとのことで、先生方も「結果」より「過程」を評価してくれたということです。これで終わりではありません。赤点でも、これから始まる「追指導」をしっかり受ければ「赤点ゼロ」となります。取り組む姿勢、過程です。

ではこれで、今回の校長のつぶやきはお終いです。